

## 岐阜県鉱工業指数 (平成21年10月分)

### 生産指数 前月比8.3%の上昇

#### 1 概況

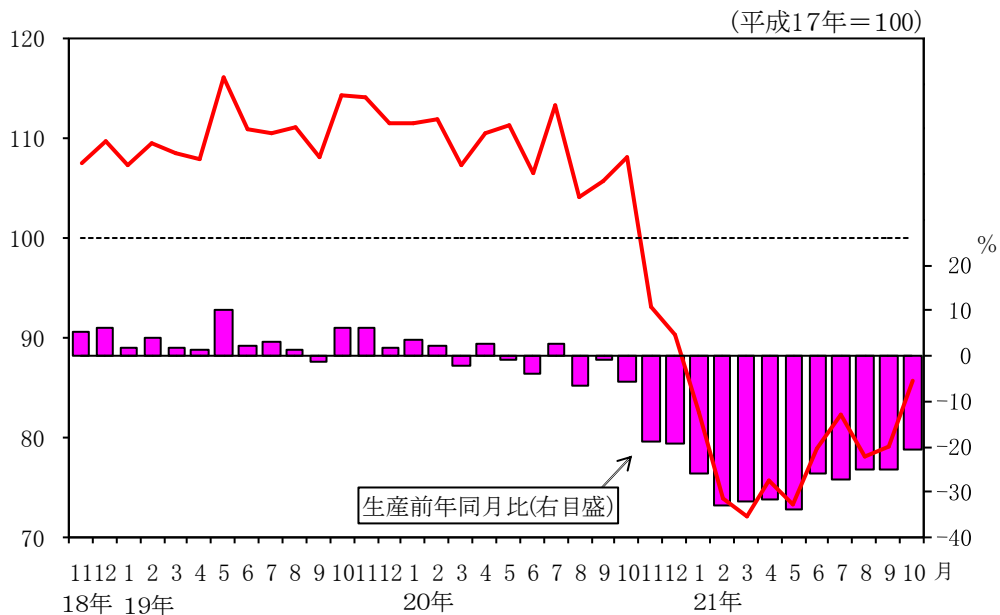
平成21年10月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数でみると、繊維工業等が低下したものの、化学工業、情報通信機械工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は8.3%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷指数も4.8%増と前月に引き続き上昇し、在庫指数は0.2%減と低下に転じた。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は20.7%減となり、15カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	85.7	8.3	87.9	△ 20.7
出荷	82.6	4.8	85.1	△ 24.1
在庫	109.8	△ 0.2	110.1	△ 0.8

鉱工業指数(生産)推移



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数: 季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。  
原指数: 調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、替刃、はさみ等が減少したものの、スチール又はステンレスシャッター、軽金属板製品（産業用品）等が増加したため、3.9%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷も3.7%増と前月に引き続き上昇し、在庫は4.8%増と上昇に転じた。

機械工業の生産は、研削盤、乗用車ボデー等が減少したものの、携帯電話、旋盤等が増加したため、12.8%増と5カ月連続で上昇した。また、出荷は6.0%増と上昇に転じ、在庫は4.2%増と前月に引き続き上昇した。

窯業・土石製品工業の生産は、不定形耐火物、生コンクリート等が増加したものの、タイル（陶磁器製タイル）、陶磁器製台所用食卓用品等が減少したため、1.3%減と5カ月ぶりに低下した。また、出荷は1.7%減と低下に転じ、在庫は2.2%減と低下した。

化学工業の生産は、触媒（自動車排気ガス浄化用）、活性炭が減少したものの、医薬品、無水酢酸等が増加したため、22.3%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷も17.1%増と前月に引き続き上昇し、在庫は0.3%減と低下に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製機械器具部品等が増加したものの、プラスチック製容器、発泡プラスチック製品等が減少したため、1.3%減と低下に転じた。また、出荷も0.1%減と低下に転じ、在庫は0.1%減と4カ月ぶりに低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	94.1	3.9	△ 11.1	94.8	3.7	△ 8.1	73.7	4.8	△ 15.8
機械工業	82.0	12.8	△ 32.9	78.0	6.0	△ 35.9	130.2	4.2	△ 11.4
一般機械工業	57.3	6.5	△ 45.0	59.2	△ 1.0	△ 48.2	-	-	-
電子部品・デバイス工業	93.3	9.1	△ 21.8	95.1	8.8	△ 21.5	-	-	-
輸送機械工業	96.7	0.7	△ 30.2	91.9	3.0	△ 28.7	-	-	-
窯業・土石製品工業	69.0	△ 1.3	△ 15.1	68.8	△ 1.7	△ 16.5	87.9	△ 2.2	△ 24.9
化学工業	104.6	22.3	△ 3.2	99.9	17.1	△ 7.4	108.1	△ 0.3	13.4
プラスチック製品工業	93.6	△ 1.3	△ 7.4	98.7	△ 0.1	△ 8.3	85.3	△ 0.1	△ 14.3

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

